

参加費無料

～物流課題と最新技術から読み解く～ 国際物流総合展2026の 見どころ オンラインセミナー

9月8日(火)～9月11日(金)に、東京ビッグサイトで『国際物流総合展』が開催されます。
アジア最大級の物流展示会として、約600社が出展し約85,000人が来場されます。
今回のセミナーでは、物流業界の最新トレンドを踏まえながら、国際物流総合展で注目すべき展示やテーマ、見どころを分かりやすく解説します。

2026年
8月27日 木
14:00 - 15:10

こんなお悩みありませんか？

- ・展示会にきてみたけど、広すぎて何を見ればいいかわからない…
- ・今年は何が注目なのか、最新トレンドがわからない…
- ・効率よく回れるか不安…



基調講演

(公社)日本ロジスティクスシステム協会
JILSアドバイザー 樋口 聡様

会場：ZOOM(全国どこでも参加可能)

- 主催：株式会社インフォセンス
- 対象：物流事業者様、荷主企業様
- 定員：100名（事前登録制）

※同業の方はお断りさせていただく場合があります。

お申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

<https://www.info-sense.co.jp/seminar/detail/20260728164831.html>

インフォセンスで検索



インフォセンス



お問い合わせ



株式会社インフォセンス

TEL 03-4334-7717

MAIL sales@info-sense.co.jp

WEB www.info-sense.co.jp

講演内容	講演時間/講演者
・国際物流総合展の見どころ 徹底解説 物流を取り巻く環境が大きく変化するなか、物効法への対応、ドライバー不足、持続可能性といった課題を俯瞰し、データ・AI・自動化など最新技術の活用動向を解説します。国際物流総合展2026で注目すべきテーマと展示の見方を整理し、自社の物流課題解決につながる情報収集のポイントをご紹介します	14:00～14:20 (公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILSアドバイザー 樋口 聡様
・物効法対応の最適解は…可視化とソリューション活用！ 『改正物流効率化法の要点』と『特定荷主の義務』を紐解くと共に、なぜ『可視化』と『ソリューション活用』が物効法対応の最適解なのか、その理由を解説します。	14:20～14:40 (株)インフォセンス
・運送業DXの決定版「TUFLEAD(タフリード)」 自社の課題を解決する為に、ソリューションのどこに着目していくか。課題ごとの切り分けと運送業のDXを実現していくためのポイントを解説。業界40年の実績を基に運送業DXを実現する「TUFLEAD」をご紹介します。	14:40～15:00 トナミシステム ソリューションズ(株)
・FAQ	15 : 00～15:10

日時 2026年8月27日(木) 14:00～15:10

定員 100名(事前受付)

費用 無料(オンラインセミナー)

- ・オンラインミーティングツール(**zoom**)のインストールが必要です。
[zoom.us のダウンロードセンター](https://zoom.us/download)にアクセスし、zoomクライアントのダウンロードをお願いします。
URL : <https://zoom.us/download>
- ・インターネット接続及び音声出力が可能なPC/スマートデバイスの準備をお願いします。

お申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。
<https://www.info-sense.co.jp/seminar/detail/20260728164831.html>

インフォセンスで検索   インフォセンス 

お問い合わせ



株式会社インフォセンス

TEL 03-4334-7717
MAIL sales@info-sense.co.jp
WEB www.info-sense.co.jp